

2016年度製薬協コミュニケーションプランについて

日本製薬工業協会
広報委員会

1. 企画意図

製薬協は、2016年度も引き続き、一般国民に製薬産業を身近な「見える産業」として認知・理解いただき、関心を高めていただけるよう継続的にコミュニケーションを図ってまいります。

キャンペーンのテーマとして「アンメット・メディカル・ニーズへの取り組み」、「新薬の貢献」、「患者さんとともに(治験)」、「3大感染症とNTDs」にフォーカスし、さまざまなトピックスを発信し、製薬産業に対する認知・理解・関心を高めていくことを意図しています。

2. キャンペーン名称 「すすめ、新薬キャンペーン」

3. キャッチコピー 「新しいくすりで、世界に笑顔を増やしたい。」

4. メインテーマ

- ・アンメット・メディカル・ニーズへの取り組み
- ・新薬の貢献
- ・患者さんとともに(治験)
- ・3大感染症とNTDs

5. キャンペーン広告について

今年度はテレビCMなど動画を中心に、新薬の貢献や製薬産業としてのメッセージを分かりやすく伝えるべくキャンペーンを展開いたします。今回は元スピードスケート選手の清水宏保さんにご出演いただきました。清水さんは幼いころより喘息を患い、薬によるコントロールを行いながら競技生活を送り、輝かしい成績を残されるとともに、現在も後進の育成など精力的に活動されています。

製薬協ウェブサイト上にキャンペーンサイトを開設し、より詳しい情報を提供予定です。

6. キャンペーンの展開方法

- (1) 地上波テレビCMでの広告(東京、大阪)
- (2) BSテレビCMでの広告

- (3) 東京の電車内交通広告
- (4) 情報提供サイトでのバナー広告
- (5) 製薬協ウェブサイトにおける理解推進コンテンツの提供
- (6) 製薬協会員会社ウェブサイトへのバナー掲出



清水宏保さん

元スピードスケート選手。スポーツキャスター、タレント。幼少期より喘息を患う。喘息を薬でコントロールしながら五輪に出場。

長野五輪では金メダル、銅メダル、ソルトレイク五輪では銀メダルを獲得。

以 上